

勝浦市議会だより

みんなのギカイ

2025 年 第 193 号 令和 7 年 3 月定例会の内容をわかりやすくお知らせします

特集記事 勝浦市議会表彰



特集記事	2・3 P	委員会活動等	8 P
新年度予算概要・		一般質問	9～13 P
予算審査特別委員会	4・5 P	きみの未来、あなたの未来	
審議結果	6・7 P	議会のうごき 編集後記	14 P

令和 7 年 5 月
広 報 広 聴
常 任 委 員 会
0470-73-6662

勝浦市議会表彰は、令和6年1月1日から12月31日までを対象に、勝浦市内の小学校・中学校の児童生徒等でスポーツ、学術、文化等において、功績が顕著な者を表彰する制度で、今回は、第7回の表彰式となります。

特集記事 勝浦市議会表彰

特集記事第40回は、勝浦市議会表彰式についてお知らせします。

表彰式

日 時 令和7年2月25日 午前10時

場 所 勝浦市議会議場



受賞者（※ 該当する受賞の内容）

（団体の部）

勝浦中学校柔道部 女子

※第49回関東中学校柔道大会
女子団体 出場



（個人の部）

勝浦中学校 相子 ^{いちか}一花 さん

※第78回千葉県総合体育大会
女子個人52kg級 優勝
第49回関東中学校柔道大会
女子個人52kg級 ベスト8
第55回全国中学校柔道大会
女子個人52kg級 出場



勝浦中学校 中山 ^{なつき}菜月 さん

※第78回千葉県総合体育大会
女子個人57kg級 準優勝
第49回関東中学校柔道大会
女子個人57kg級 出場



勝浦小学校 伊藤^{ここあ}心愛さん

※2024 全日本ジュニア体操競技
選手権大会 女子Bクラス
総合：第4位 ゆか：第2位
段違い平行棒：第6位 他



興津小学校 酒井^{かいり}海里さん

※千葉県海の子絵画展 優秀賞



興津小学校 岡本^{まりん}海姫さん

※千葉県海の子絵画展 優秀賞



上野小学校 古市^{そう}蒼さん

※第58回弘法大師奉賛高野山競書
大会 南山賞



上野小学校 古市^{ひかり}光さん

※第58回弘法大師奉賛高野山競書
大会 全日本書道連盟賞



上野小学校 滝口^{ゆうのすけ}由乃亮さん

※国土と交通に関する図画コンクール
優秀賞



表彰選考委員 委員長 佐藤 啓史 副委員長 久我 恵子
委 員 末吉 定夫・鈴木 克已・岩瀬 洋男・戸坂 健一

勝浦市の新年度予算が決まりました！

令和7年度の当初予算が、3月市議会定例会で可決されました。

当初予算はその年度の骨格、市の財政の基本となる予算であり、市の一年間を方向付ける重要な予算となります。予算審査特別委員会、本会議で慎重に審議した結果、全ての予算案が可決されました。

一般会計当初予算の規模は、139億1,100万円で、前年度当初予算と比較して9.1%の増額となりました。

特別会計当初予算の規模は、52億757万円で、前年度当初予算と比較して16.8%の減額となりました。これは、新年度からの2市2町の水道事業統合・広域化に伴い、水道事業会計が無くなったことが主な要因です。

今後も限られた予算の公平かつ有効な配分について議論してまいります。

一般会計予算

139億1,100万円

特別会計予算

52億 757万円

予算総額

191億1,857万円

会計別予算の内訳表

会 計 区 分		当 初 予 算 額		増減率	説 明
		令和7年度	令和6年度		
一 般 会 計		139億1,100万円	127億5,200万円	9.1%	市の基本的な仕事をするための会計です。
特 別 会 計		52億 757万円	62億6,263万円	△16.8%	特定事業を行う場合に一般会計と区分して経理をする必要があるときに設ける会計です。
特 別 会 計 の 内 訳	国民健康保険 (事業勘定)	22億6,800万円	25億1,938万円	△10.0%	被保険者の疾病、負傷、出産、死亡などに際して、必要な保険給付を行うための会計です。
	国民健康保険 (直営診療施設勘定)	6,370万円	7,107万円	△10.4%	勝浦診療所において、被保険者などに診療を行うための会計です。
	後期高齢者医療	3億6,040万円	3億5,961万円	0.2%	主に75歳以上の方を対象とした後期高齢者医療制度の保険料を徴収する事務などを行うための会計です。
	介護保険	25億1,547万円	24億6,929万円	1.9%	被保険者の要介護度などに応じて、必要な保険給付を行うための会計です。
	水道事業	※令和7年度からの2市2町の水道事業統合・広域化に伴い、令和7年度予算計上はありません。			
合 計		191億1,857万円	190億1,463万円	0.5%	

※予算額は、千円単位を四捨五入して表示しました。

令和6年度の当初予算額合計には、水道事業会計予算(8億4,328万円)も含まれます。

詳細については、「広報かつうら4月号」の掲載をご覧ください。

令和7年度一般会計、各特別会計等の予算を審査するため、7人による「予算審査特別委員会」を設置し、3月10日から12日までの3日間、委員会を開会、その審査を実施しました。

委員長：寺尾重雄 **副委員長：**狩野光一

委員：松崎栄二 鈴木克己 久我恵子 渡辺ヒロ子 長田 悟

審査の結果、令和7年度勝浦市一般会計予算については、賛成多数、各特別会計3件については、全員賛成で可決し、最終日の本会議で委員会報告され、全て可決されました。

主な事業の質問と答弁（要約）

一般会計予算（歳入）

Q 財政調整基金繰入に伴う同基金の管理について

A 一般的に望ましいとされる標準財政規模の10%の水準を令和7年度においても維持する見込みであり、不測の事態に備え、引き続き基金の確保に努める。

一般会計予算（歳出）

Q 地域モビリティ推進事業に係るデマンドタクシーシステムの導入効果について

A AIを活用した効率的で精度の高い運行ルートを選定により、所要時間や待ち時間の短縮をはじめ、スマートフォンの予約を可能とするなど、利便性の向上が期待できる。

Q クリーンセンター施設改修工事費について財源として借り入れる市債の償還について

A クリーンセンター施設改修工事費には、令和8年度までの2箇年で多額の工事費が見込まれる中、市債については、元利償還金に対し、交付税措置のある過疎対策事業債の借り入れを予定し、令和8年度から13年度までの6箇年の償還計画の策定に加え、その他の財源として公共施設等整備基金の活用も予定し、財政状況を見据えた財源確保に努める。

Q 漁業担い手支援事業について、研修生に対するフォローの内容について

A 市では、住居借入に対する費用の補助に加え、就労をはじめ、地域生活に関する相談など研修者に寄り添った就業支援に取り組んでいる。

Q 孤立集落対策事業について

A 各地区に対し、発電機等の備品配備や備蓄品の支給を主として事業を推進するとしながら、土砂崩れ、倒木等により道路が塞がれた場合、集落が孤立した際、集落自ら、道路を開通するための資器材を当該事業で整備することは可能であり、地域の実情や要望に応じ、柔軟な対応に努める。

Q 中高生海外研修助成事業の概要について

A 従来の中学生海外派遣事業から対象を高校生まで拡大し、民間事業者等が企画催行する研修の参加を対象とし、補助の決定については、応募順に補助基準に基づく審査を経て決定する。

Q ふるさと応援寄附金基金の使い方の基本的な考え方について

A 市総合計画の着実な推進に必要な財源の確保が厳しい中、令和7年度予算編成にあたっては、財源不足を補完するため財政調整基金の繰入れと併せ、基金を活用したが、条例に定める目的に沿った充当を銘じている。

令和7年3月定例会審議結果

勝浦市議会ではこんなことが決まりました！

○3月定例会 会期 2月25日から3月14日まで18日間

出席議員の全員が賛成した議案等

議案番号	件 名	付託委員会	結果
議案第1号	一般職の職員の給与等に関する条例及び勝浦市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		可決
議案第2号	特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について		可決
議案第3号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		可決
議案第4号	令和6年度勝浦市一般会計補正予算		可決
議案第5号	令和6年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算		可決
議案第6号	令和6年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算		可決
議案第7号	令和6年度勝浦市介護保険特別会計補正予算		可決
議案第8号	令和6年度勝浦市水道事業会計補正予算		可決
議案第11号	公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
議案第12号	地域手当の支給に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	総務文教	可決
議案第13号	職員の仕事と生活の両立支援の拡充に係る関係条例の整備に関する条例の制定について	総務文教	可決
議案第14号	一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
議案第16号	勝浦市税条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
議案第17号	勝浦市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決
議案第20号	勝浦市観光案内所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決
議案第22号	令和6年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算	産業厚生	可決
議案第23号	令和6年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算	産業厚生	可決
議案第24号	令和6年度勝浦市介護保険特別会計補正予算	産業厚生	可決
議案第27号	令和7年度勝浦市後期高齢者医療特別会計予算	予算審査	可決
議案第28号	令和7年度勝浦市介護保険特別会計予算	予算審査	可決
議案第30号	固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて		同意
議案第31号	固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて		同意

議案番号	件 名	付託委員会	結果
議案第 3 2 号	勝浦市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて		同意
議案第 3 3 号	勝浦市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて		同意
議案第 3 5 号	勝浦市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて		同意
議案第 3 6 号	勝浦市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて		同意
議案第 3 7 号	勝浦市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて		同意
議案第 3 8 号	勝浦市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて		同意
議案第 3 9 号	勝浦市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて		同意
議案第 4 0 号	勝浦市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて		同意
発議案第 1 号	勝浦市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について		可決
発議案第 2 号	厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書		可決

議会報では、市民生活と深く係わる議案をいくつか取り上げて重点的にお伝えしています。
全議案については、勝浦市ホームページをご覧ください。

議案の賛否（賛否が分かれた議案のみ掲載）

議案番号	件 名	付託委員会	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
				戸部 薫	渡辺 ヒロ子	岩瀬 琢弥	長田 悟	岩瀬 清	鈴木 克己	狩野 光一	久我 恵子	寺尾 重雄	戸坂 健一	岩瀬 洋男	松崎 栄二	岩瀬 義信	佐藤 啓史	末吉 定夫
議案第 9 号	勝浦市デジタル化推進基金条例の制定について	総務文教	可決	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第 1 0 号	勝浦市子ども未来応援基金条例の制定について	産業厚生	可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第 1 5 号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	総務文教	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第 1 8 号	勝浦市火葬場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第 1 9 号	勝浦市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第 2 1 号	令和 6 年度勝浦市一般会計補正予算	総務文教及び産業厚生	可決	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第 2 5 号	令和 7 年度勝浦市一般会計予算	予算審査	可決	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第 2 6 号	令和 7 年度勝浦市国民健康保険特別会計予算	予算審査	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第 2 9 号	財産の無償貸付について	産業厚生	可決	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第 3 4 号	勝浦市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて		不同意	○	○	×	×	退	○	○	×	×	×	×	○	×	—	×

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「退」は退席(棄権)、「除」は除斥、「—」は議長を表します。
※議長は、地方自治法の規定により採決に加わりません。

各常任委員会等の活動報告

総務文教常任委員会

総務文教常任委員会は3月6日に開催し、付託された議案8件、陳情1件の審査を行いました。付託された議案8件について質疑を経て、議案第9号、議案第15号及び議案第21号は賛成多数、その他5件は全員賛成で可決しました。また、付託された陳情第4号「政党機関紙の庁舎内勧誘行為における庁舎管理規則の徹底を求める陳情書」は賛成多数で採択となりました。

この審査結果を3月14日の本会議で委員長が報告しました。

産業厚生常任委員会

産業厚生常任委員会は3月7日に開催し、付託された議案10件、陳情1件の審査を行いました。付託された議案10件は質疑を経て、全員賛成で可決しました。また、付託された陳情第5号「ドローン事業の総括とゴミ袋代の値下げを求める陳情」は全会一致で不採択となりました。

この審査結果を3月14日の本会議で委員長が報告しました。

議会運営委員会

議会運営委員会は、3月6日に開催し、付託された陳情第1号「議会基本条例の逐条解説の作成と公開を求める陳情」、陳情第2号「議会運営の基本事項を定めた議会基本条例が形骸化していて困るので、条例に準拠した議会運営を実現する事を求める陳情」、陳情第3号「全ての議員が積極的に議論する議会の実現に向けた取り組みを求める陳情」の審査を行いました。付託された陳情3件については、慎重に審議する必要があり、会期中に結論を出すのが困難なため、議長に対して、閉会中の継続審査の申出をしました。

この審査内容を3月14日の本会議で委員長が報告しました。

市政のことが聞きたい

一般質問



2月28日・3月3日の2日間、市政全般について一般質問が行われました。

2月28日		3月3日	
久我恵子議員	①定期接種となる带状疱疹ワクチン接種について ②防災井戸の設置、指定について	戸部 薫議員	①マイナカード、マイナ保険証に対する市民の不安や要望について ②国保税のあり方について
長田 悟議員	①令和6年度当初予算における主な事業の実績、進捗状況及び次年度以降の継続性等について ②令和7年度予算について ③各地区の課題解決のための支援策について	戸坂健一議員	①漁港漂着ゴミの処理について ②市内の未利用資源活用について
岩瀬琢弥議員	①アナログ規制の見直しについて ②地域再生法に基づく地域再生計画の内、かつら海の中公園再生計画の進捗状況及び関連する事業について	渡辺ヒロ子議員	①市長が目指す『未来に続くまちづくり』について ②勝浦市の観光及び未来の観光資源について
鈴木克己議員	②ゴミ袋の価格引き下げについて	寺尾重雄議員	①駅裏の土地活用について ②勝浦市の観光及び未来の観光資源について
岩瀬 清議員	①勝浦市の財政について		

一般質問の記事は、発言議員本人が要約したものです。全文は、勝浦市議会会議録をご覧ください。
また、インターネット録画配信でもご覧いただけます。
(各議員のQRコードを掲載しています。)



久我恵子議員

定期接種化される带状疱疹ワクチン接種と市独自の接種の違いについて

Q 勝浦市は50歳以上の方に令和5年4月から市独自の接種費用の助成がされている。令和7年4月からは国の定期接種化となるが、対象者は原則65歳以上の方とされ、50歳から64歳までの方は含まれない。市の独自の带状疱疹ワクチンの助成はどの様になるのかお聞きする。

A 定期接種と任意接種に区分した上で、現行と同様に助成して行く。

Q 定期接種と任意接種の手続き及び病院窓口での費用の支払い方の違いについてお聞きする。



A 4月中に带状疱疹ワクチン接種に関する周知文書を全戸配布する。定期接種対象となる接種該当者には申し込みをいただいたのち、予診票をお送りする。この予診票を使い、市内医療機関等で接種を受けたのち、生ワクチンであれば4,000円、不活化ワクチンは10,000円を引いた金額を医療機関の窓口でお支払いいただく。また、任意接種の方は定期接種と同額の助成券をお渡しする。

防災井戸の設置、指定について

Q 大地震等で給配水管や水道施設が破損し、断水が長引いた場合、大量の生活用水の確保が必要となる。水道の断水時に地域の民間井戸の活用が必要と考える。防災井戸の必要性についてお聞きする。

A 市は防災井戸の必要性を認識し、平成20年に国際武道大学と災害時における地下水の供給に関する協定を結んでいる。一方で上水道の断水で孤立集落が多数発生した場合、代替水源の一つとして市内各地に活用可能な防災井戸の確保が必要と考えるが、現時点で確保はできていない。したがって、今後、各地区において、防災井戸等の活用に向けた取り組みを関係者と協力し、進めたい。





長田 悟議員

各地区の課題解決のための支援策について

Q 各地区の課題のひとつとして共同アンテナ設置地域のテレビ電波受信困難解消としてはどのような方法があるのかお伺いします。

A 地上デジタル放送の難視聴対策として、共同受信施設による視聴、またはインターネット回線を利用した視聴が考えられますが、本市においてインターネット事業者によるサービスの提供が行われていない状況であります。

Q 共同受信施設更新の支援策があるのかお聞きます。

A 国及び市の補助制度はないものと認識しています。



Q インターネット回線

を利用したテレビ視聴ができる環境であることから、視聴サービスエリア拡大を要望する考えについてお伺いします。

A エリア拡大について要望などしてまいりたいと考えます。



令和7年度予算について

Q 7年度照川市政が提案する重要な政策及び財源措置、将来にわたる効果及び費用についてお伺いします。

A 令和7年度は、ことも未来応援課を新設し、各種の子育て応援策を具現化してまいります。

ふるさと納税の寄附額も減少しておりますので、今後、効果検証に基づき事業の取捨選択も必要となってくる場面もあるかと考えておりますが、引き続き着実な推進を図るとともに、子育て応援策のみならず、必要な新規事業は何か、常に考えながら進んでいく、これが肝要と思っております。

Q 今後のごみ処理にかかる経費や広域処理による経費節減について、その投入される財源等について、市民が理解できるような根拠を示し、周知する考えをお伺いします。

A 市の財政の厳しさについて御理解いただくといいのは大切なことであるというふう認識しております。



岩瀬琢弥議員

アナログ規制の見直しについて

Q アナログ規制とは人の目による確認、現地での調査、書面での掲示などの手法を前提とする規制のことを言います。人口減少が急速に進む中で、地域の人手不足を解消し、住民の暮らしに密接に関連した行政サービスを維持、強化していくために規制の見直しについてお聞きます。

A 情報政策課を設置し、業務のデジタル化を推進しているところであり、業務のデジタル化の状況に応じて条例改正を含めた適切な手段を取ってまいりたいと考えております。



Q デジタル庁が公表しているアナログ規制の点

検、見直しの取組状況の調査結果があります。勝浦市はどう回答したのでしょうか。

A 検討中としております。

Q 人口減少、人手不足が発生するときにどうやって生産性やサービスの質を落とさずに仕事をしていくのかお聞きます。

A 市役所業務について

の分析、課題の要因究明を行い、業務の最適化をする改善方法の検討やデジタル化を含めた業務の改善手段の選定を図り、業務の合理化や生産性の向上を推進し、業務を遂行するための人員を少なくできるように取り組むことで、人手不足解消に努めます。

Q 規制を見直すことによって経済へ与える影響についてどうお考えでしょうか。

A デジタル技術の活用で新しいビジネスモデルやサービスが生まれることが期待されます。市の経済の維持、成長が遂げられるための適切な施策の実行に努めてまいります。

Q 規制の点検・見直しの推進には、首長等のリーダーシップによる市内の前向きな機運の醸成が重要とあります。市長の意思を御確認させていただきます。

A デジタル化推進は重要な課題と捉えておりまして、適宜リーダーシップを執っていくつもりであります。





鈴木克己議員

かつら海中公園再生計画の進捗状況及び関連する事案について

Q 令和2年7月17日付
けで、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部に提出した海中公園再生計画の今後の事業化をどのように計画する考えか。

A 資料は、その後の計画の議論のための資料であり、今後の必要性を精査し検討する。

Q 海中公園再生計画により「エデン」が建設され稼働しているが、事業の検証と結果公表は、どの様に対応されているか。

A 事業の評価は、毎年度6月に検証し公表するとなっているが、令和6年度は、いまだ検証されていないので早急に実施します。



Q 市は昨年度、エデンに隣接した家屋付き民間地を購入したが、その後、何ら対応が無いことから、今後の利用計画について伺う。

A これまで千葉県や民間事業者などと有効活用について意見交換した。今後、意見交換の内容を踏まえ利用方針を定める。

Q 令和5年6月に海中公園再生プロジェクトチームが設置されたが設置要綱に基づく会議の詳細について伺う。

A 会議は、令和5年7月と6年6月に開催し、関係者が一堂に会する貴重な意見交換の場であるので、これらを活用し活性化に努めます。



購入済の家屋付土地

ゴミ袋の価格
引き下げについて

Q 令和3年及び4年度

に、ゴミ袋の価格引き下げの予算が計上されたが、その後実施していない。是非、市長の英断で値下げを実施していただきたい。

A 予算計上したが、議会での指摘などがあり値下げを実施しなかった。現在は、一般廃棄物収集運搬に係る経費などが上昇しており値下げには取り組めない。財政状況も非常に苦しく前向きな回答は出来ない。



岩瀬 清議員

勝浦市の財政について

Q 昨年度、経常収支比率が99・8%、単年度収支に至っては約2億4千5百万円の赤字が計上されました。そのことを鑑みて本年度はどの様に予算執行をされてきたのか伺います。

A 予算執行に当たっては、スリム化の意識の下、経常的経費の抑制、事業の効率化等を図っているところでもあります。より徹底し、人件費を含め歳出抑制の一層強化、税・税外収入の確保を、職員の意識改革を行いながら、今後も全庁を挙げて取り組む所存です。

Q 昨年度、クリーンセンターの焼却施設が故障し、修復するのにかなり



の金額を要しましたが、他の施設も含めて、再度この様な事態が発生した場合、財政が硬直化している現状で、どう対処していくのか伺います。

A クリーンセンターに関しては、市原市の新たな施設への搬入、持込み処理ができるまでの間、予防保全を念頭としつつ現施設を通常に稼働できますよう延命工事を最小限の範囲で令和8年度まで実施し、令和5年度におきまして、公共施設などの整備、保全のための財源の確保のため、公共施設等整備基金を造成致しまして、この基金の活用のほか、国県などの補助金や、また起債の活用も含めて対応を図ってまいりたいと考えています。

し、修復するのにかなり



クリーンセンター

Q 昨年度の実質収支額は2億4千4百万円の赤字でありましたが、なぜ単年度収支が2億4千5百万円の赤字になったのか伺います。

A 実質収支につきましては、各会計年度末でのストック、現金残高でありまして、また単年度収支は、年度末からの1ヶ年度間での現金の増減フローということになります。令和5年度は、コロナ対策での交付金など、令和4年度で収入した国や県の支出金の返還金のほか、経費の増加などにより、単年度収支はマイナスとなりました。



戸部 薫議員

マイナカード、マイナ保険証に対する市民の不安や要望について

Q マイナカードやマイナ保険証に対する市民の不安に、どのように対処しますか。伺います。

A 市民が安心して活用できるように、職員による迅速かつ丁寧な説明に努め、不安解消を図ります。

Q マイナ保険証の新制度づくりに多大な税金を使うより社会保障の充実に使って欲しいという声に、どう説明されますか。

A マイナカード事業は、政府が施策を展開し法制化されており、国からの補助金などを受け地方公共団体が実施しています。

引き続き、限られた予算を効果的に配分して市政運営を進めて参ります。



Q 国保や後期高齢者医療保険でのマイナ保険証登録者数と被保険者対比を伺います。

A 昨年末現在で、マイナ保険証は、国保では登録数が2926件72・10%。後期高齢者医療保険では登録数2997件で71・09%です。

Q 医療窓口での市民のマイナ保険証の登録者数に対する利用状況は？

A 国保は38・16%、後期高齢者医療保険では31・80%です。

Q 資格確認書の発行は7月ですか、伺います。

A 資格確認書は、7月中に郵便書留で送付します。それぞれの方に有効期限日前に郵送します。

国民健康保険税のあり方について



勝浦診療所

Q 国保税のうち均等割税や平等割税は、廃止に向け又は減額や免除制度早急に実施すべきだと思います。見解を伺います。

A 平等割については、県内市町村の保険料水準の統一が予定されている事などから、後期高齢者支援及び介護にかかる平等割は廃止する案を今議会に提出したところです。応益負担や軽減措置については、慎重に検討すべきと考えます。

Q 本市の現行国保税の所得割の%、一世帯当たりの平等割の年額、均等割の一人当たりの年額を伺います。

A 所得割は現行11・3%、平等割額は3万900円、均等割額は、一人3万7,100円です。



戸坂健一議員

市内漁港への漂着ごみの処理について

Q 市内の各漁港には、台風やしけの際、大量のごみが漂着する。その都度、漁業者が清掃を行っているが量が膨大な上カジメやナガモフ等の海藻類については処理が難しく対応に苦慮している。これは、地元漁業者にとって大きな負担となりつつある。市はこれまでのどのように対応してきたか。

A 市営漁港については、新勝浦市漁業協同組合からの連絡を受け、地元漁業関係者に御協力いただき、市職員と共同で回収している。

Q 海藻を含む漂着ごみを清掃センターで引取る事は可能か。またその場合どのような問題があるか。

A 清掃センターでの処理は難しい。理由は、水分を多く含むものを焼却炉内へ投入した場合、未乾燥のため不完全燃焼を起こす事や、海水を含んだごみの焼却はダイオキシン類が発生しやすくなるため。

Q 今後、漁業に支障が出るような大量の漂着ごみについては、市としても予算をつけて漁業者の収集処理を支援していく必要がある。今後の支援策について伺う。

A 市営漁港については、新勝浦市漁業協同組合と必要な支援策について協議する。また、県営漁港である勝浦漁港においても、千葉県南部漁港事務所と連絡を取りながら対応策を協議していく。

Q 処理が困難な大量の海藻漂着ごみが発生の際、具体的にどう支援をしていくのか。

A これまでの処理では処理し切れない、大量の漂着があった場合には市で引受けざるを得ないと考えている。

Q 千葉県では、海岸漂着物対策地域計画を策定し、重点区域を設けて漂着物の対策を推進している。しかし、近隣沿岸自治体は重点区域に指定されていないにもかかわらず勝浦市は区域に入っていない。加入して漂着物対策を推進すべきでは。

A 調査研究し、必要であれば、今後、加入も含めて検討していきたい。



漁港海藻ごみ回収作業の様子



渡辺ヒロ子議員

市長が目指す『未来に続くまちづくり』について

Q 照川市長が『夷隅地区の未来を語る会』で取り上げた勝浦市の課題のうち、少子化対策としての経済的支援と、観光と経済の視点から各種イベントの充実と経済の活性化について伺う。まずは、新設することも未来応援課の目的と他課との連携のお考えは。

A 教育環境の整備や学校教育課・生涯学習課との連携を強化し、さらに、移住・定住支援、結婚支援、働く場・住宅確保など各課と連携し、少子化対策を進める。

Q 7つの経済的支援策について伺う。



A 妊産婦検診費用、0歳児からの保育料、こども園と保育所の給食費の無償化、不妊治療費助成額を10万円→20万円に拡充、おむつ券を7万円

↓10万円に増額及び出産祝い金（第2子20万円、第3子40万円）を支給、在宅子育て助成金（0～2歳児を育てる保護者に月1万円）、幼稚園型一時預かり補助（年2万円）。

Q これら子育て支援の情報発信についてのお考えを伺う。

A 市HP・LINE・特設サイト等を活用し、メディアとも連携。子育てしやすい町としての認知度を高める。

Q 観光振興と経済活性化について、経済波及効果について伺う。

A ビッグひな祭りの経済効果は大きく、来訪者1人当たりの消費額9,263円、16・3万人の来訪で経済波及効果約15億円。花火大会や地域祭りの経済効果は、宿泊・飲食への波及や地域活性化に貢献。

Q 地域の特色を活かした地域おこし、交流人口の増大を目指した新しいイベントの創出として、勝浦のお祭りや武道大学のエイサーを核とした文化交流、勝浦と武道大学との連携、さらに沖縄との文化交流イベントを提案したいが、その可能性についてのお考えを伺う。

A 関係人口増大に期待。武道大学と沖縄の交流を深めるイベントは市の活性化につながる。感じるため、具体化を進めたい。

Q 勝浦の観光及び未来の観光資源について



寺尾重雄議員

勝浦の駅裏の土地利用について

Q 駅裏の用途地域は第一種低層住宅専用地域で、一部を市営駐車場用地として約50台分、半分の駐車料金をいただいています。今後の駅裏の使用活用についてお考えを伺います。

A 勝浦駅北口の市有地については、現在「都市計画マスタープラン」の見直しを行っております。計画的な都市基盤の整備促進など、市の玄関口として良好な市街地環境の形成に向けた検討を図っていきます。

Q 勝浦の観光の将来的なもの「涼しく暖かい勝浦」をアピールし、移住・定住促進に力を入れていますが、さらに今後どうしていくか伺います。



A 昨年、かつら朝市は10年ぶりに15万人を超えています。海中公園や海水浴場も訪問が増え、速報数値で、総入込数は100万人を超えました。

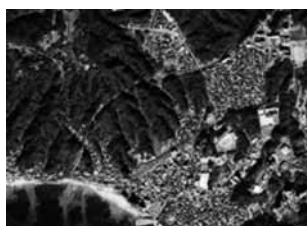
周辺地域とも法域的な連携を図り、選ばれる観光地として発展し続けるよう努めていきます。

Q 今後日本に訪問しているインバウンド・外国人の受け入れ体制をどう考えるか、民泊・空き家対策に関して伺います。

A 民泊に関しまして、移住促進に間接的な影響を与える面はあると考えます。地域の魅力発信、定住支援策、空き室活用促進に力を入れています。

Q 観光、民泊・グランピングでサウナ・タラソテラピーが注目されています。日本のサウナ人口増加に伴い、他県でも一つの魅力化策の打ちだし、勝浦への勧誘・アピールが必要と考えます。地域「DMO」に関して伺います。

A 勝浦市観光協会、地域DMOで登録しているところです。千葉県内初の地域連携DMOで、一つの地域では達成できないような地域活性化、広域による地域活性化というものを目指します。新たな観光資源を把握し国や県の動き、交付金等に着眼しチャンスをつかむことが大事と考えます。



上空から見るJR勝浦駅裏地区

きみの未来、あなたの未来



勝浦中学校 3年
ほんしょう あおい
本庄 葵 さん

私の将来の夢は看護師になることです。母が看護師として熱心に勉強し、患者に優しく接する姿に憧れたのがきっかけです。私は人を笑顔にすることが好きで、困っている人に手を差し伸べ、感謝の笑顔を向けられると私も幸せになります。今は、少しでも「看護」という仕事を知るために、母から教えてもらったり、自分で調べたりしています。そして、将来は母のように皆を笑顔にできる素敵な看護師になりたいです。

議会のうごきについて報告します (令和7年2月～4月)

議会のうごき

2月5日	国民健康保険事業の運営に関する協議会	4日	本会議 質疑
7日	全国高速自動車道市議会協議会総会 (東京都)	5日	本会議 質疑・予算審査特別委員会
9日	ビッグひな祭り成功祈願祭	6日	総務文教常任委員会・議会運営委員会
12日	南房総広域水道企業団運営協議会 (大多喜町)	7日	産業厚生常任委員会
13日	黒船「ハーマン号」慰霊祭(官軍塚)	10・11・12日	予算審査特別委員会
17日	夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会定例会 (いすみ市)	14日	本会議 最終日 広報広聴常任委員会・議会改革検討委員会
20日	議会運営委員会・表彰選考委員会	19日	水道事業運営審議会・環境審議会
25日	3月定例会 本会議 初日・議会表彰式	4月7日	成美学園高等学校入学式
26日	本会議	15日	広報広聴常任委員会
28日	本会議 一般質問	17・18日	関東市議会議長会定期総会 (栃木県那須塩原市)
3月3日	本会議 一般質問	21日	オーシャンビュー勝浦開所記念式典

編集後記

議会だより「みんなのギカイ」第193号をお届けします。みんなのギカイでは、広報広聴常任委員会のメンバーを中心に、対談記事やトピックス、一般質問の原稿に至るまでほぼ全ての原稿を議員自ら編集しています。より多くの市民の皆さんに親しまれ、手に取っていただけるような議会だよりを目指して、いっそう研鑽してまいります。

広報広聴常任委員長 戸坂 健一

お問い合わせは、勝浦市広報広聴常任委員会(73-6662)まで

勝浦市ホームページ 勝浦市議会サイト

<https://www.city.katsuura.lg.jp/site/gikai/>



QRコードは
ここだよ!

勝浦カッピー

